

# 健康産業新聞

THE HEALTH INDUSTRY NEWS ©UBMジャパン株式会社 2018

3月25日から4日間、石川県金沢市で「日本薬学会 第138年会」が開催される。「次世代に向けた創薬・医療イノベーションの今」をテーマに、薬学関連研究の最前線と将来展望について議論する。一般講演は約3,600題に上り、食品関連ではビタミン・ミネラル類、ローヤルゼリー、アスタキサンチン、EPA・DHA、CoQ10、ラクトフェリン、レスベラトロール、プラセンタ、ブラックジンジャー、オリーブ、杜仲葉——など、馴染みある定番素材から注目成分まで多岐にわたる機能性素材を取りあげた研究成果が発表される。ウンシュウミカン、ニンニク、ボタンボウフウなど地域特産品を活用した研究成果も目立つ。会期中に行われるシンポジウムでは創薬・医療分野のほか、健康サポート薬局の取り組み状況や、「機能性成分のマルチインテイクによる疾病予防と健康増進への貢献」「いわゆる“健康食品”について薬剤師が知っておくべきこと」などをテーマとした企画も予定されている。

## テーマは、「次世代に向けた創薬・医療イノベーションの今」

同学会・年会は、日本薬学会の最大の学術集会。会期中は、会頭講演、特別講演、受賞講演、シンポジウムのほか、口頭発表、ポスター発表などの一般講演が行われる。特別講演では、経済産業省・内閣官房の江崎慎英氏が、「社会保障制度改革の視点～生涯現役社会の構築を目指して～」と題して講演する。シンポジウムでは「機能性成分のマルチインテイクによる疾病予防と健康増進への貢献」を企画。近畿大の森川敏生氏が生活習慣病の予防・改善に資する機能性食品の探索について、立命大の藤田隆司氏が肌のアンチエイジングについてそれぞれ講演する。

地域包括ケアシステムの構築に向け、健康サポート薬局制度を国が推進するなか、「健康サポート薬局」をテーマにしたシンポジウムも行われる。厚生労働省医薬・生活衛生局の紀平哲也がかかりつけ薬剤師・薬局と健康サポート薬局の展望について講演するほか、日本薬剤師会の山本信夫氏が健康サポート薬局の取り組み状況を紹介する。

薬剤師を対象にしたシンポジウムでは、健康食品の安全性・有効性に関する最新の動向や、医薬品との相互作用、有害事例、海外における健康食品を取り巻く

環境について議論する。

## 多様な健食素材で発表相次ぐ 地域特産品を活用した研究成果も多数

一般講演では、ビタミン・ミネラル類、オルニチン、ヒアルロン酸、プロポリス、ローヤルゼリー、乳酸菌、ニンニク、ショウガ、ブラックジンジャー、アスタキサンチン、フコキサンチン、レスベラトロール、ラクトフェリン、オリーブ、緑茶カテキン、マカ、クルクミン、EPA・DHA、CoQ10、エゾウコギ、ボタンボウフウ、杜仲葉、黒酢、プラセンタ、植物発酵エキス——など、多岐にわたる機能性食品素材が取り上げられ、関与成分の有効性やメカニズムの解明、新たな機能に関する研究テーマがそろう。

臨床試験関連では、横浜薬科大の俵翔吾氏らが「ブラックジンジャーによる日本人女性の気になる部位の引き締め効果」と題して研究成果を報告。熊本大の中嶋あすさ氏らは、メリソヨ由来レスベラトロールがアディポネクチン多量体化能に及ぼす影響について、二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験で

# R 25 日から日本薬学会一般演題約3600題 J やアスタキサンチンなど、健康機能の発表続々

第1639号

発行所 UBMジャパン株式会社  
本社 ●〒101-0044 東京都千代田区  
鍛冶町1-8-3 神田91ビル  
☎ 03(5296)1011㈹ FAX 03(5296)1010  
◆年間購読料20,000円(税別)  
(郵便振替 00190-1-20833)

食品開発展2018  
2018年10月3日水～5日金  
東京ビッグサイト 西1・2ホール & アトリウム  
新規出展社 募集中

食品開発展

検索

## 主な一般演題(抜粋)

- 緑茶カテキンによる認知機能低下予防のメカニズム ..... 静岡県大葉・海野けい子氏ら
- 酵素分解ローヤルゼリー由来脂肪酸の代謝と体内動態 ..... 山田養蜂場 みづばち健康科学研・山家雅之氏ら
- アスタキサンチンと抗酸化物質の組合せによる相乗的な活性酸素消去活性の向上 ..... 徳島大葉・平井将太氏ら
- 異なる種類のCoQ10顆粒を含有する口腔内崩壊錠の溶出性および経口吸収性評価 ..... 静岡県大葉・柏倉康治氏ら
- 杜仲葉エキスの揮発性成分による早期NREM睡眠誘導 ..... 鈴鹿医療大院薬・宮崎翔平氏ら
- オリーブ含有hydroxytyrosolのエステル誘導体によるバーキンソン病改善効果 ..... 慶應大葉・藤原聖氏ら
- 植物発酵エキスのビタミンC欠乏症マウス投与時における肝臓メタボローム解析 ..... 北海道大葉・圓田恭平氏ら
- ペルー産薬用植物マカの更年期障害に対する改善効果 ..... 大夕短大食栄・治京玉記氏ら
- 黒酢成分による脂質酸化依存的心不全突然死の予防効果の解析 ..... 北里大葉・幸村知子氏ら
- ショウガ成分shogaolが筋分化に与える影響 ..... 大妻女子大・栗山恵弥氏ら
- プラセンタエキスの脂肪細胞分化に対する効果 ..... 星葉大・福永葉月氏ら
- オルニチン長期投与は隔離飼育マウスのストレスを緩和する ..... ノートルダム清心女子大食品栄養・辻本まだか氏ら
- マウスの成長期大腿骨におけるラクトフェリンの効果 ..... 横浜葉大・小野香奈江氏ら
- 各種ハチミツのチロシナーゼ酵素阻害効果に関する研究 ..... 横浜葉大・森和也氏ら
- ヒアルロン酸ナノ粒子の皮膚浸透性とコラーゲン産生能の評価 ..... 城西大葉・関田真理絵氏ら
- EPA・DHAサプリメントに含まれる非表示脂肪酸含有量の健康食品分類間の比較 ..... 慶應大葉・井上祐助氏ら
- サプリメントの適正使用に関する検討:カルニチン含有製品 ..... 金城学院大葉・宮地祐圭氏ら
- 健康食品における積層錠の製剤設計 ..... ファンケル総合研究所 機能性食品研・清水篤史氏ら

行った結果を報告する。

地域特産品を活用した研究成果も目立つ。「青森県産黒にんにくエキスにおけるAGEs産生阻害活性」(東北医療大葉・金野太亮氏ら)、「未利用農産資源の機能性素材としての開発研究～ウンシュウミカン花のリパーゼ阻害作用～」(近畿

大付属農場・伊藤仁久氏ら)、「ボタンボウフウ含有のブテリキシンによるNrf2活性の作用機序の解明」(沖縄高専・生物資源工・鈴木明香里氏ら)などの発表が予定されている。

このほか、製剤に関する発表もあり、ファンケルは、サプリメント製剤開発のための粉体打錠特性の数値化について研究成果を報告する。

## 本号の主な記事・特集

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| <b>総合</b>         | 食薬区分の運用見直し、「Q&Aで対応」:2面(2~3面)    |
| <b>ニュース</b>       | 話題/追跡:ベルーナ最高益、専門通販特化加速:4面(4~8面) |
| <b>エピデンス</b>      | 魚由来のオメガ3にがん予防効果(9面)             |
| <b>地方</b>         | 沖縄発の食品・サプリ、健康博で注目に(10面)         |
| <b>通販</b>         | 日本能率協会調査:高齢者のネット通販利用は月1回以下(11面) |
| <b>新商品</b>        | 新製品6社紹介(13面)                    |
| <b>健康機器</b>       | 2017年化粧品市場、国内生産・輸入とも大幅増に(14面)   |
| <b>イベントスケジュール</b> | 3~4月スケジュールなど(37面)               |

## 特集

### 健康食品GMP

健食GMP取得企業173社194工場に(15~24面)

### 抗糖化

業界からも高い関心、健康寿命を左右(25~27面)

### 高麗人参

市場規模250億円を突破(28~32面)

### コラーゲン

国内需要再燃、市場復調の兆し(33~37面)

### オーガニックコスメ

コスモス認証取得で訴求力強化(38面)